



イングランド南東部、ケントのチャペル・ダウンワイナリーの代表的なブランドのスパークリングワインです。

チャペルダウンブランドは、今やイギリス国内外でも評価は高く、ワイナリーの醸造家であるオーエン・エリアスは、UK Vineyards Association (イギリスワイン畑協会)の‘Winemaker of the Year’ (国内最優秀醸造者)に毎年選ばれ、2004年インターナショナルワインチャレンジでは、英国初のスパークリングワイン部門で金賞を受賞しました。

チャペル ダウン

バックス 2008

Chapel Down Bacchus 2008

生産者：イングリッシュワインズグループ

生産国：イングランド・ケント

種類：白・辛口

ぶどう品種：バックス

アルコール度数：11.9%

容量：750ml



イギリスの代表的品種となるバックスを用いた白。淡い色合いで、トップノートにはスパイスやローズ、ライチの香りが感じられる。リンゴ、白胡椒、ぶどうの味わい、そして最後に感じられる爽やかな酸味。ソーヴィニヨンのような、リンゴやエルダーフラワーを思わせる澄んだ香り。あふれんばかりのぶどうの果実味。

イングリッシュワイングループの歴史

現在、イングランドのケントにチャペルダウンワイナリー（醸造所・葡萄園）を持つこの会社は、キュリアス・グループ、チャペル・ダウンの2つのブランドを持っております。元は1992年イングランドの南の島・ワイト島での創設となり、約1年後には、ウエスト・サセックスに設備を移し、1995年に再び、1977年よりぶどうを栽培していたテントデンヴァンヤード（現在のチャペルダウンワイナリー：ケント）へと醸造所が移されました。シャンパーニュ地方と夏の平均気温が1℃しか変わらず、太古の石灰質土壌となだらかな丘陵地の南側にある斜面の特徴を活かし、スティルワインとスパークリングを生産しています。



英国一の生産量を誇るこのワイナリーは、現在イングランドのサセックス、ケント、エセックス（イギリスにおいてブドウ栽培に適している地域）にまたがる100%英国産ブドウも使用しています。

お問い合わせ：株式会社ワインショップ西村 〒656-0025

兵庫県洲本市本町 8-9-23 TEL 0799-22-2197 / FAX 0799-24-3004

オンラインショップ：<http://www.rakuten.co.jp/montezumas/>